

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 8 年 2 月 28 日

事業所名 キッズルーム ロータス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	○			利用の時間帯、状況に応じてスペースの 使い分けを行ったり、環境設定に配慮した りしている。	
	2	職員の配置数は適切である	○				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている		○		事業所内に段差はなく、安全に配慮した物 の配置を行っている。	玄関前が階段(段差)であるため、職員が必 要に応じて介助等を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい る	○			日々のミーティングにおいて、フィードバッ クを行うように努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている			○		
適切な支 援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	○			職員全員が社内外の研修に参加してい る。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成している	○			日々の利用の様子や保護者との面談、送 迎時等でアセスメントを行い、個別支援計 画書の作成を行っている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用してい る	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	○			毎回、活動内容を考えて固定化しないよう に工夫している。季節に応じて活動を提供 できるように取り組んでいる。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認している	○			日々のミーティングを行いながら、その日 の役割を決めて対応をしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有している	○			ミーティングで振り返りを行いながら職員 間の情報を共有し、支援の改善を図って いる。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげている	○				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい る	○			定期的にモニタリングを行い、個別支援計 画書の見直しを行っている。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	○					
関係機 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわ しい者が参画している	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を 適切に行っている	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	22			○		対象児童はいない。
	23	○				
	24	○				
	25	○				
	26			○		今後の状況に応じて活動を検討していく。
	27	○				
	28	○				
	29	○				
保護者への 説明責任等	30	○			利用契約の際にしっかりと説明を行う ようにしている。	
	31	○			面談や送迎時に家族と情報共有を行い、 悩み等があれば相談に応じるようにして いる。	
	32	○			保護者に向けたイベント(秋祭り)を開催 し、保護者同士の交流の場を設けている。	
	33	○			窓口を設け、相談や苦情等の申し入れが あった際には迅速に対応し、事業所間でも 情報の共有を行いながら解決できるよう務 めている。	
	34	○			季刊誌を発行し、日々の活動報告をし たり、制作物を持ち帰ったりして、保護者 に対し発信をしている。	
	35	○				
	36	○				
	37	○			活動写真や制作した作品を写真展等を開 催して一般公開を行っている。	
非常時等 の対応	38	○				面談時やお知らせ等で各マニュアルを保護 者へ周知していくよう取り組んでいく。
	39	○			定期的な防災訓練や避難訓練を行ったり、シ ェイクアウトいしかわにも参加したりしな がら防災に対する意識を高めている。	
	40	○			定期的に事業所内で虐待に対する会議等 を行うようにしている。また、研修にも参 加をしている。	
	41	○				
	42	○			事業所内で食物アレルギー対策を行って いる。また、定期的な面談や契約の時に 聞き取りをして情報更新と共有化に努め ている。	
	43	○			ミーティングシートを用いて、事例から原因 等を分析したり、職員の話し合いの場を 設けたりすることで対策を共有し、事故 防止に努めている。	